

W I L C O M M

導入手順書

MESSAGEmanager

Ver.6.3

For Windows2000/XP

INS006 (Last Update : 2004/01/07)

WilComm AS400 V7.15 / V7.15 SP2 / V8.01

© Copyright 2000, 2003.
K.I.S.S. Inc.



MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP

本解説書は、ウィルコム Ver7.15 / Ver.7.15 SP2 及び Ver.8.01 で ウィルコムのファックス機能を使用する場合におけるファックス制御ソフト MESSAGEmanager Ver.6.3 の導入手順について解説しています。

ソフトウェア要件

Windows2000

WindowsXP

Microsoft Internet Explorer Ver5 以上

(注意)

WindowsNT では使用できません。WindowsNT に MESSAGEmanager をインストールする場合は、MESSAGEmanager Ver.6.2 を使用してください。

目次

	ページ
1. FAX カード・ドライバーのインストール	4
-GammaLink	4
-Brooktrout	10
2. MESSAGEmanager のインストール	20
3. MESSAGEmanager のセットアップ	35

1. FAX カード・ドライバのインストール

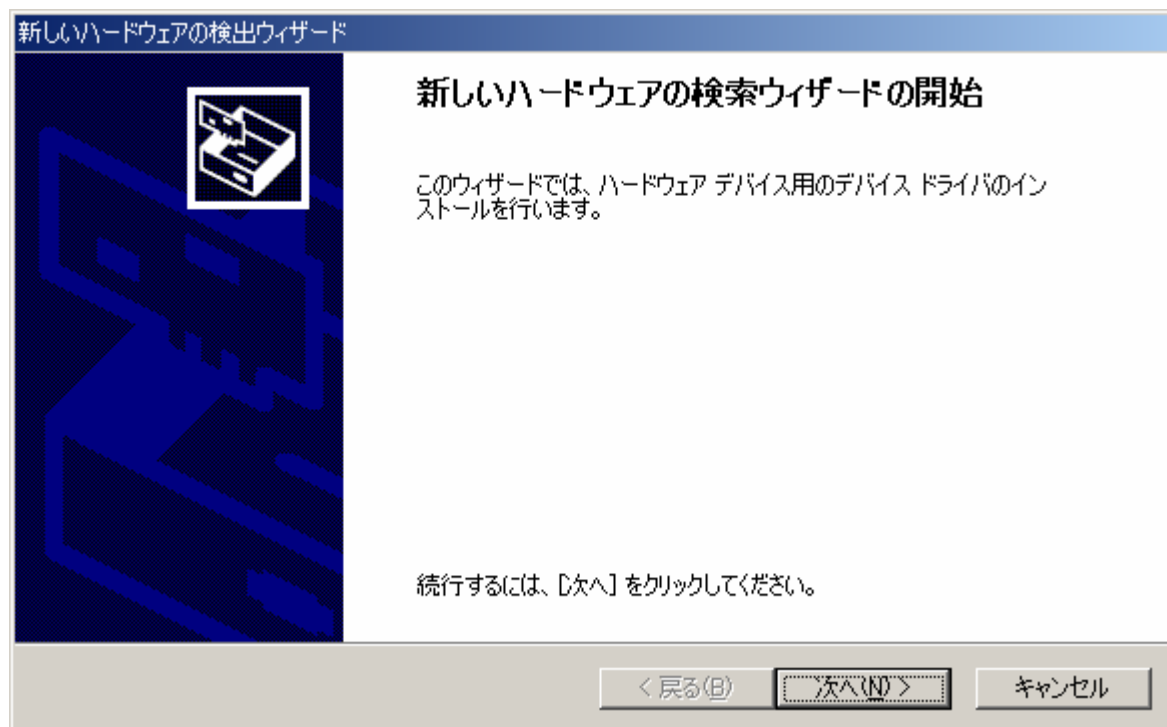
実際に FAX 送信を行うためにはアナログの電話回線が必要となります。
ISDN回線をご使用の場合にはTA(ターミナルアダプタ)をご用意下さい。

FAX カードを PC サーバーに取り付けてサーバーの電源を入れます。
複数枚のFAXカードを1台の PC に取り付ける場合には、カードに付いている番号の付いたダイヤルを回して、
各カードの番号が重複しないようにして下さい。

以下は、Intel/Dialogic 製の FAX カード GammaLink の場合について記述しています。
Brooktrout 製の FAX カードの場合には、Brooktrout のページを参照して下さい。

GammaLink

Windows2000/XP の場合、カードが装着されたことを自動認識して、ハードウェアウィザードが起動され以下のような画面が表示されますが、キャンセルして下さい。



サーバーが起動したら、マイコンピュータを右クリックして[管理]を選択します。
「コンピュータの管理」という画面が表示されますので、デバイスマネージャを選択します。
「その他のデバイス」の中に、「PCI Device」という項目が表示されているので、これを右クリックします。
「無効」を選択します。
再度「PCI Device」を右クリックして、今度は「有効」を選択します。
サーバーを再起動します。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP

MESSAGEmanager のCDを PC サーバーの CD-ROMドライブへセットします。

自動的に下記のようなメニューが表示されます。

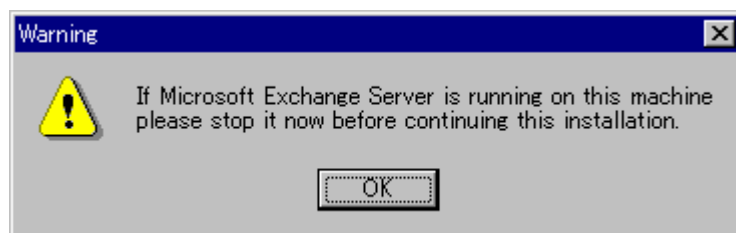
自動的に表示されない場合は、CD の bin フォルダ内にある launch.exe を実行して下さい。



[Fax Driver]ボタンを押します。



[Install Dialogic GDK]ボタンを押します。

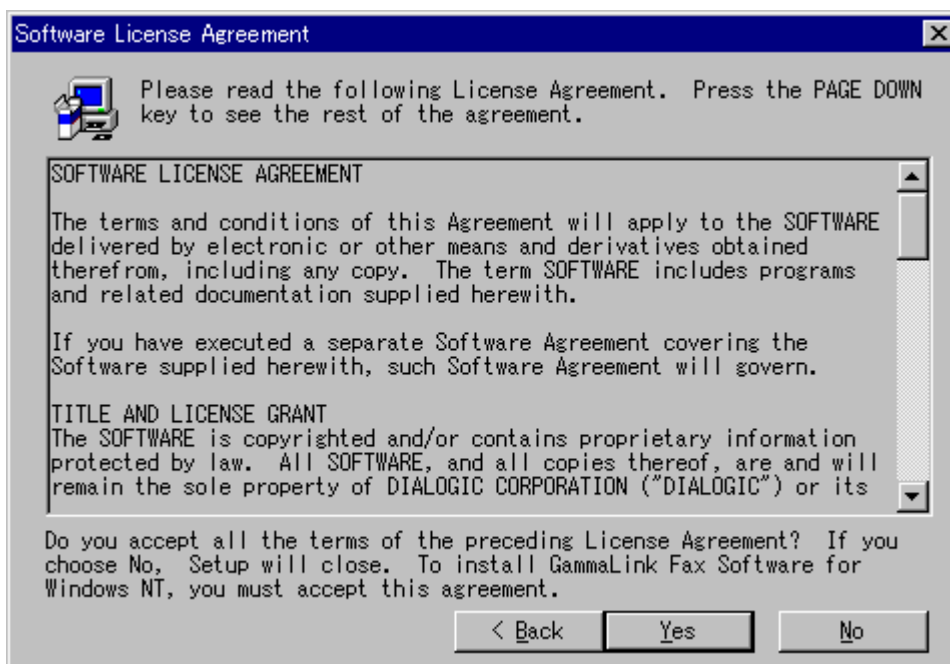


[OK]ボタンを押します。

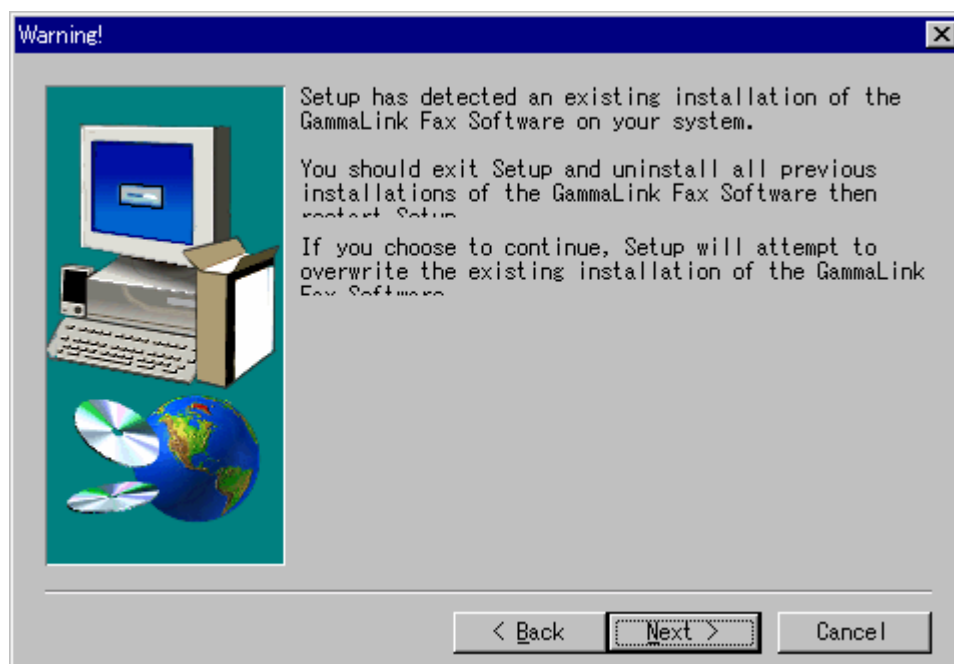
もし、Microsoft 社のエクスチェンジ・サーバーを使用中であれば、このコンピュータのエクスチェンジ・サーバーを停止させてから、[OK]ボタンを押して下さい。



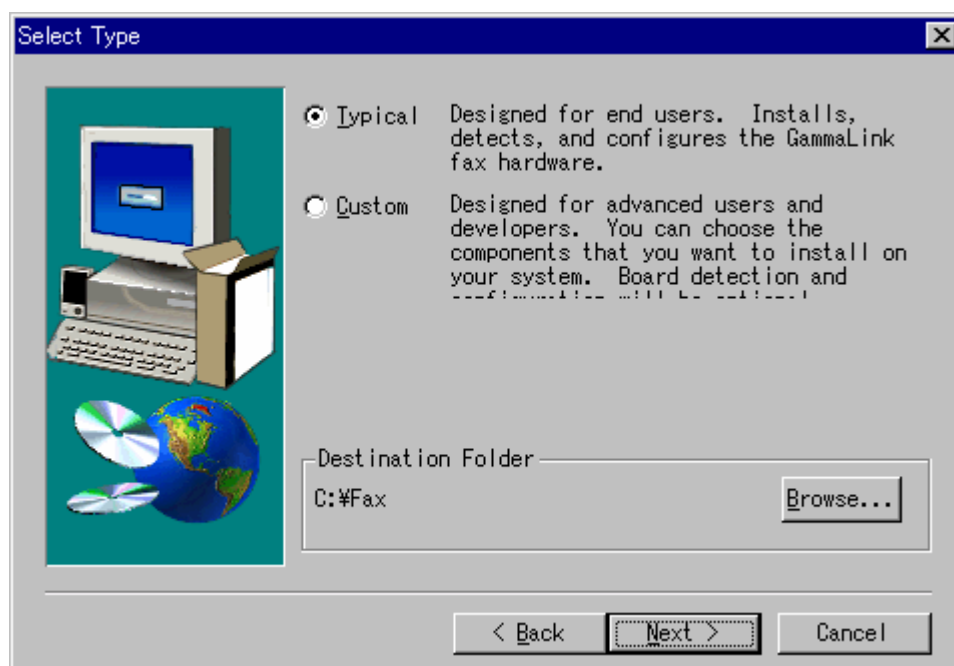
[Next >]ボタンを押します。



[Yes]ボタンを押します。

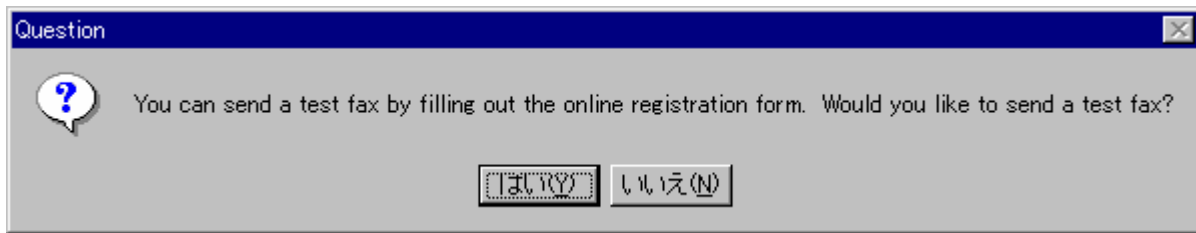


[Next >]ボタンを押します。



[Next]ボタンを押します。

カードが自動認識され、FAXカードの種類によっては設定画面が表示される事があります。その場合[OK]または、[キャンセル]ボタンを押して画面を閉じます。



[いいえ(N)]ボタンを押します。

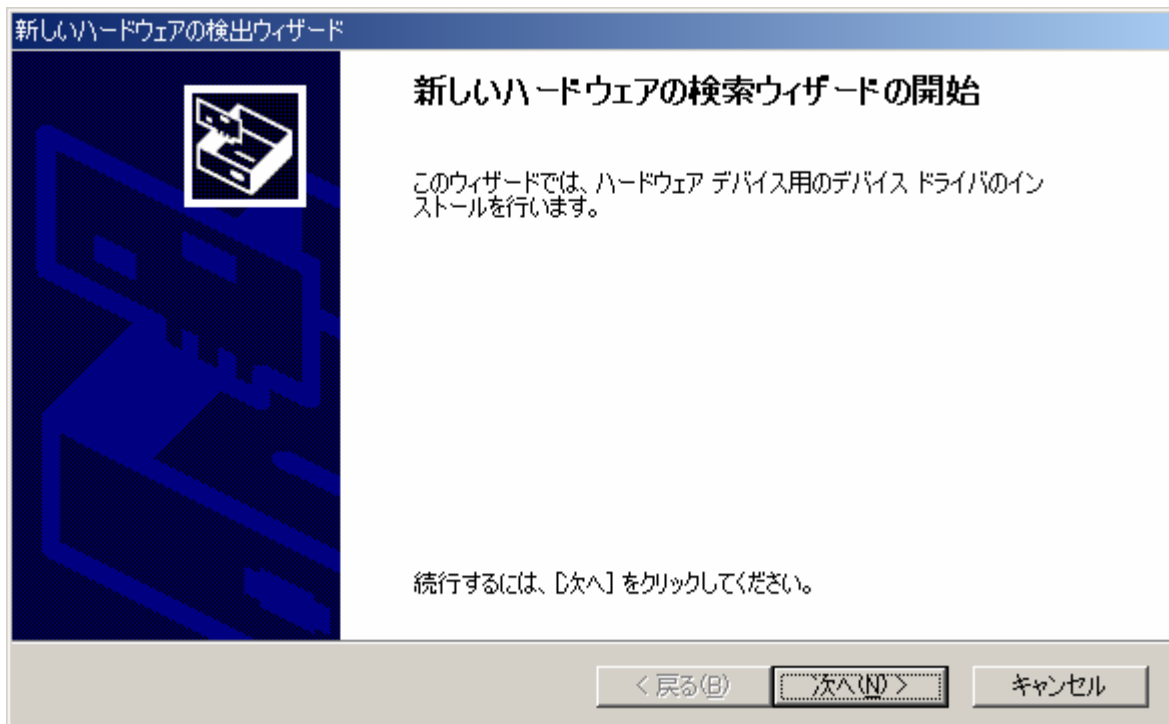


[Finish]ボタンを押します。

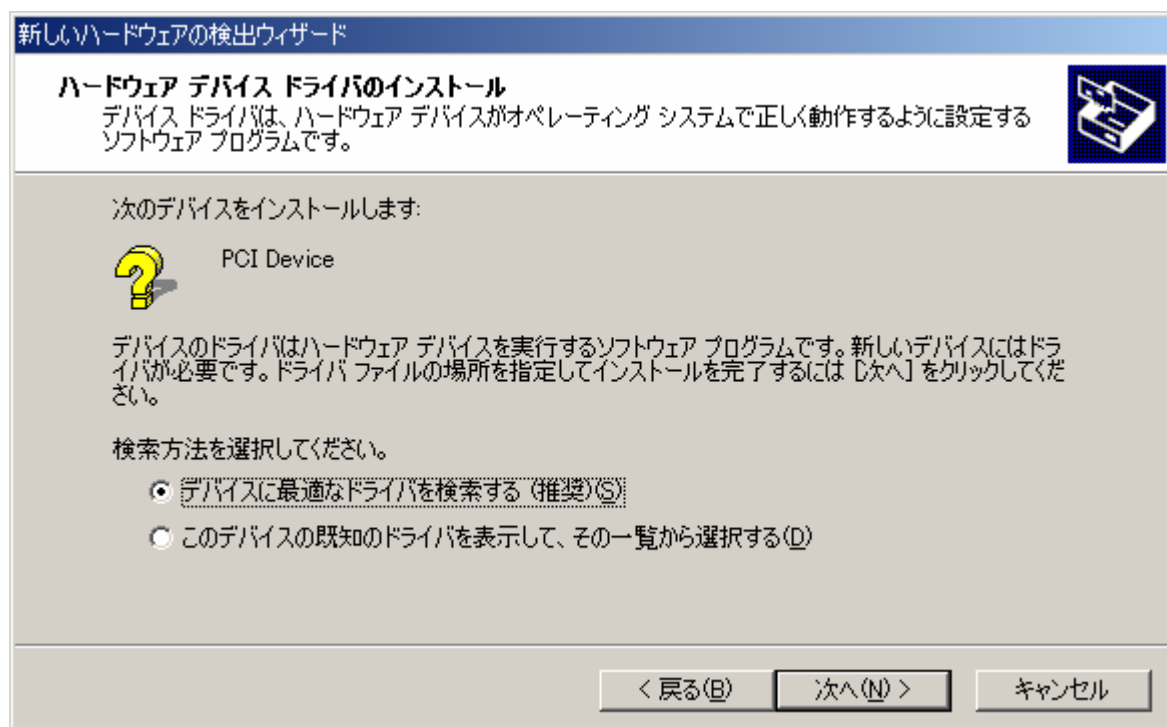
Brooktrout

以下は、Brooktrout 製の FAX カードの場合について記述しています。

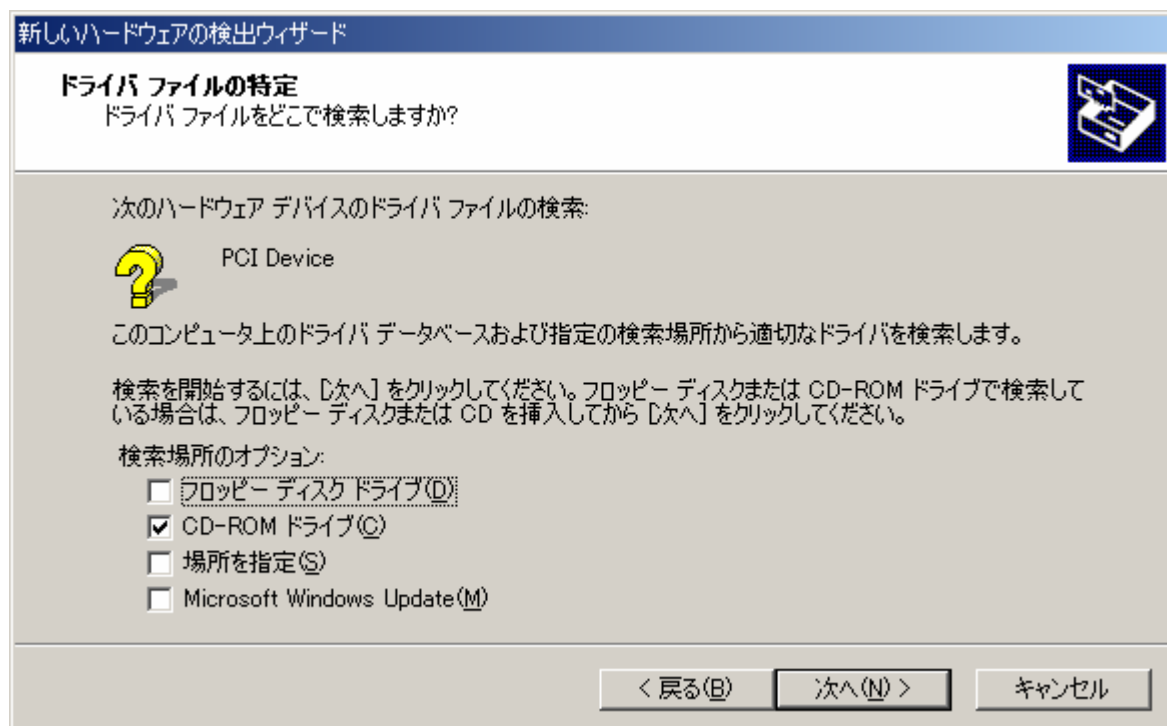
Windows2000/XP の場合、カードが装着されたことを自動認識して、ハードウェアウィザードが起動され以下のような画面が表示されます。



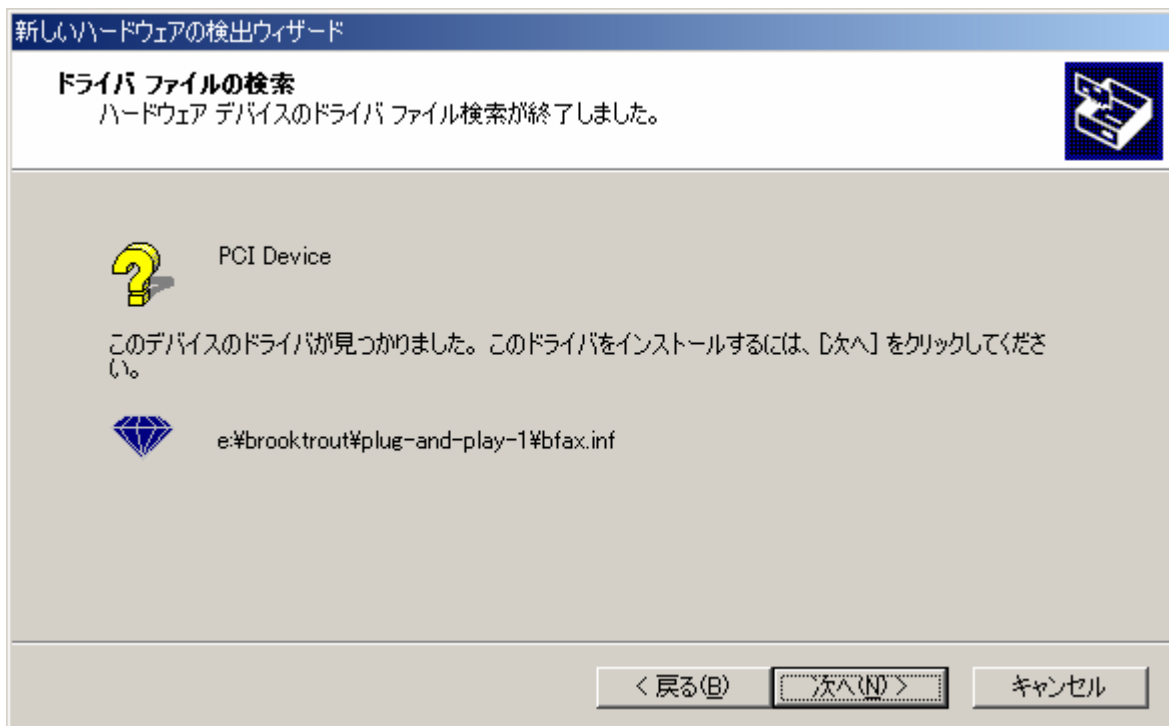
[次へ(N) >]ボタンを押します。



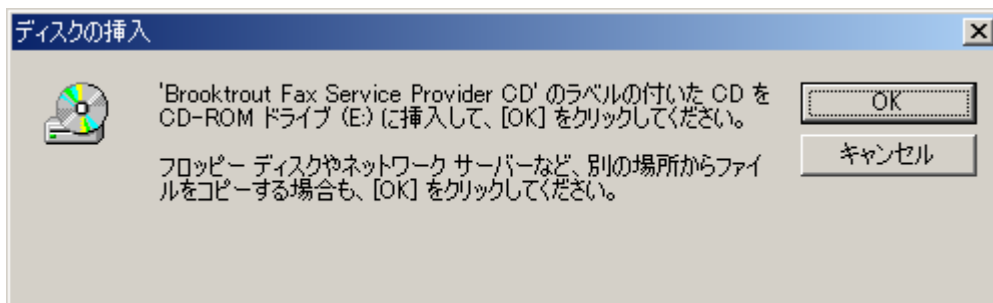
[次へ(N) >]ボタンを押します。



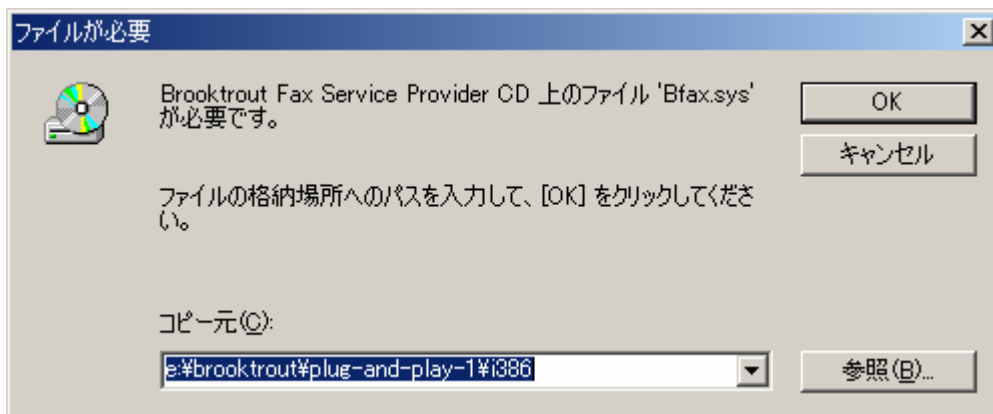
[検索場所のオプション]は[CD-ROM ドライブ]のみにチェックを入れ、MESSAGEmanager の CD を CD-ROM ドライブにセットして、[次へ(N) >]ボタンを押します。



[次へ(N) >]ボタンを押します。

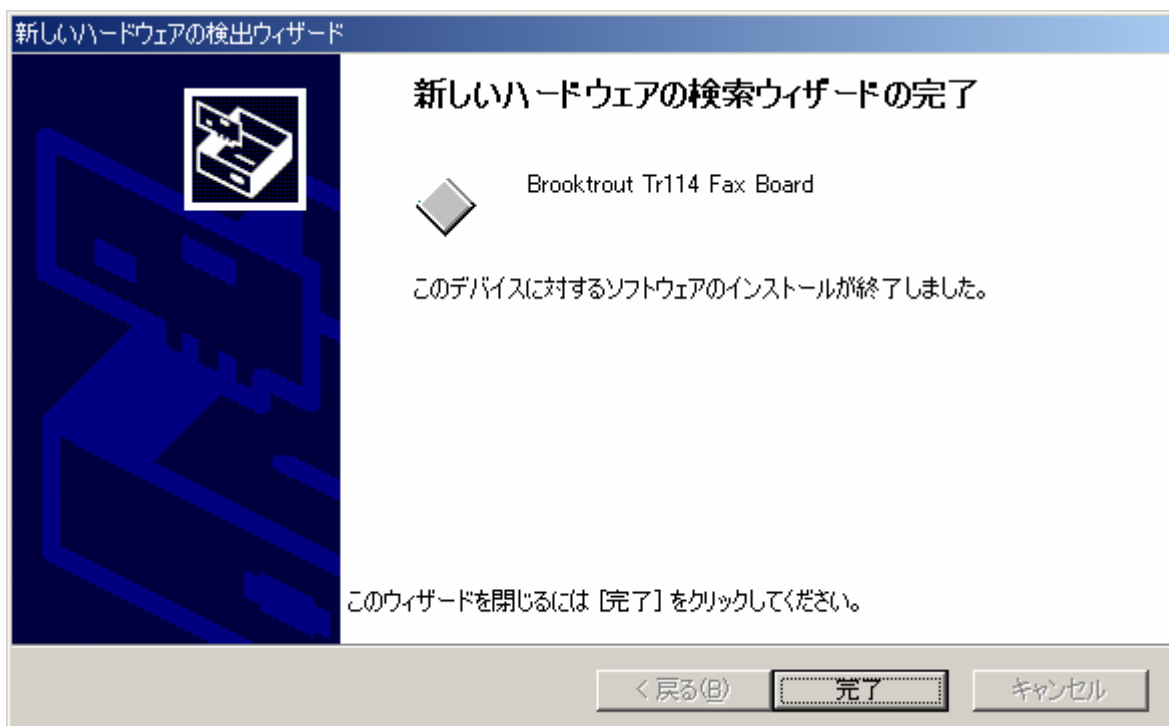


このような画面が表示された場合、[OK]ボタンを押します。



画面のように、コピー元のパスが¥brooktrout¥plug-and-play-1¥i386 となっていた場合、最後の¥i386 を削除して [OK] ボタンを押して下さい。

Windows XP の場合は、¥plug-and-play-1 を¥plug-and-play-2 に変更して [OK] ボタンを押して下さい。



[完了] ボタンを押します。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP

MESSAGEmanager のCDを PC サーバーの CD-ROM ドライブへセットします。

自動的に下記のようなメニューが表示されます。

自動的に表示されない場合は、CD の bin フォルダ内にある launch.exe を実行して下さい。



[Fax Driver]ボタンを押します。

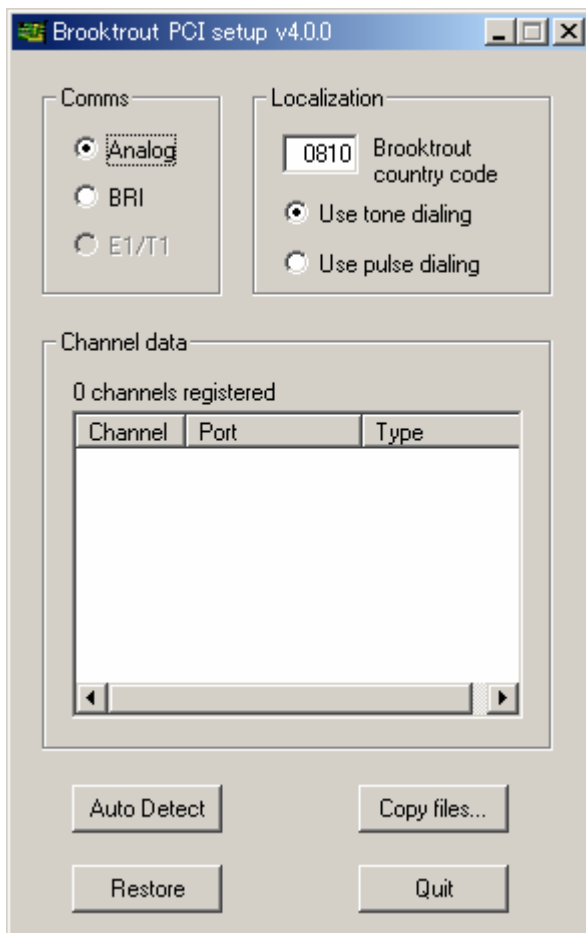


[Install Brooktrout]のボタンを押します。

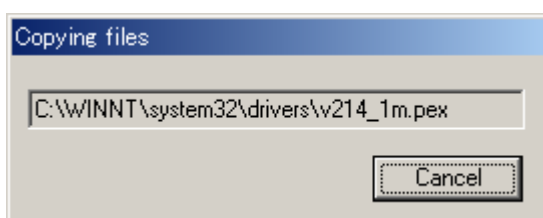
以下は[Install Brooktrout]のボタンを押した場合の手順となります。

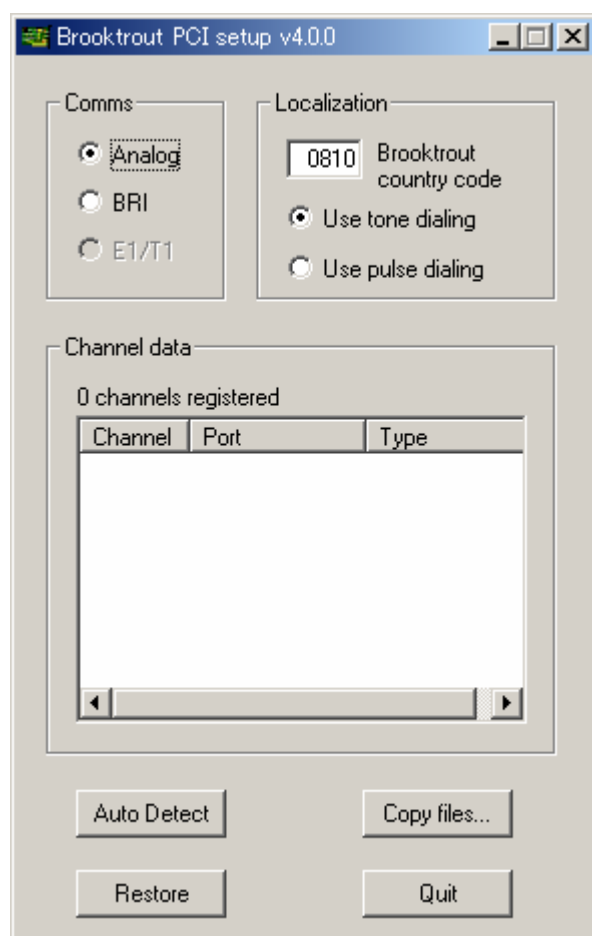


[PCI setup for Plug-and-Play]ボタンを押します。

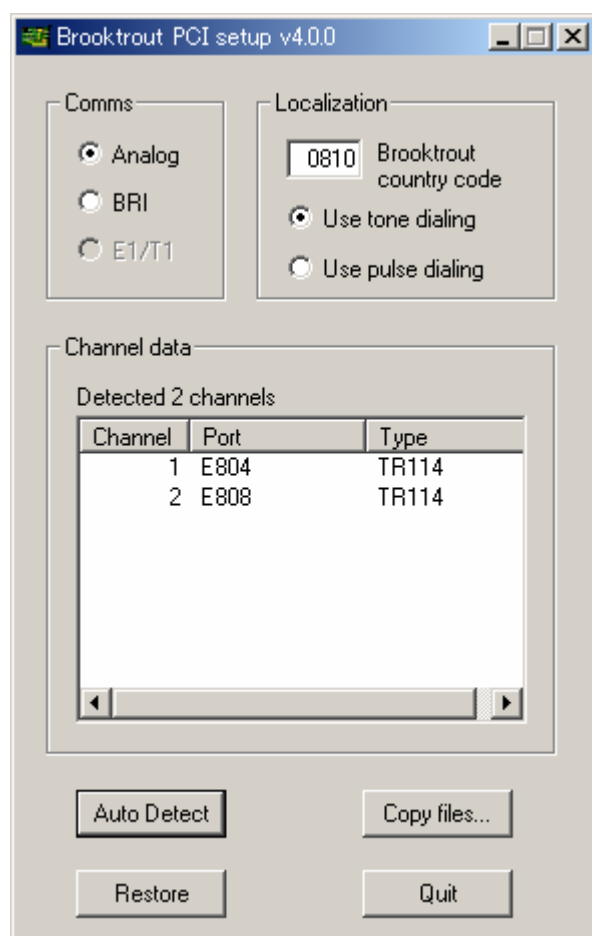


[Copy Files]ボタンを押します。





Auto Detect ボタンを押します。

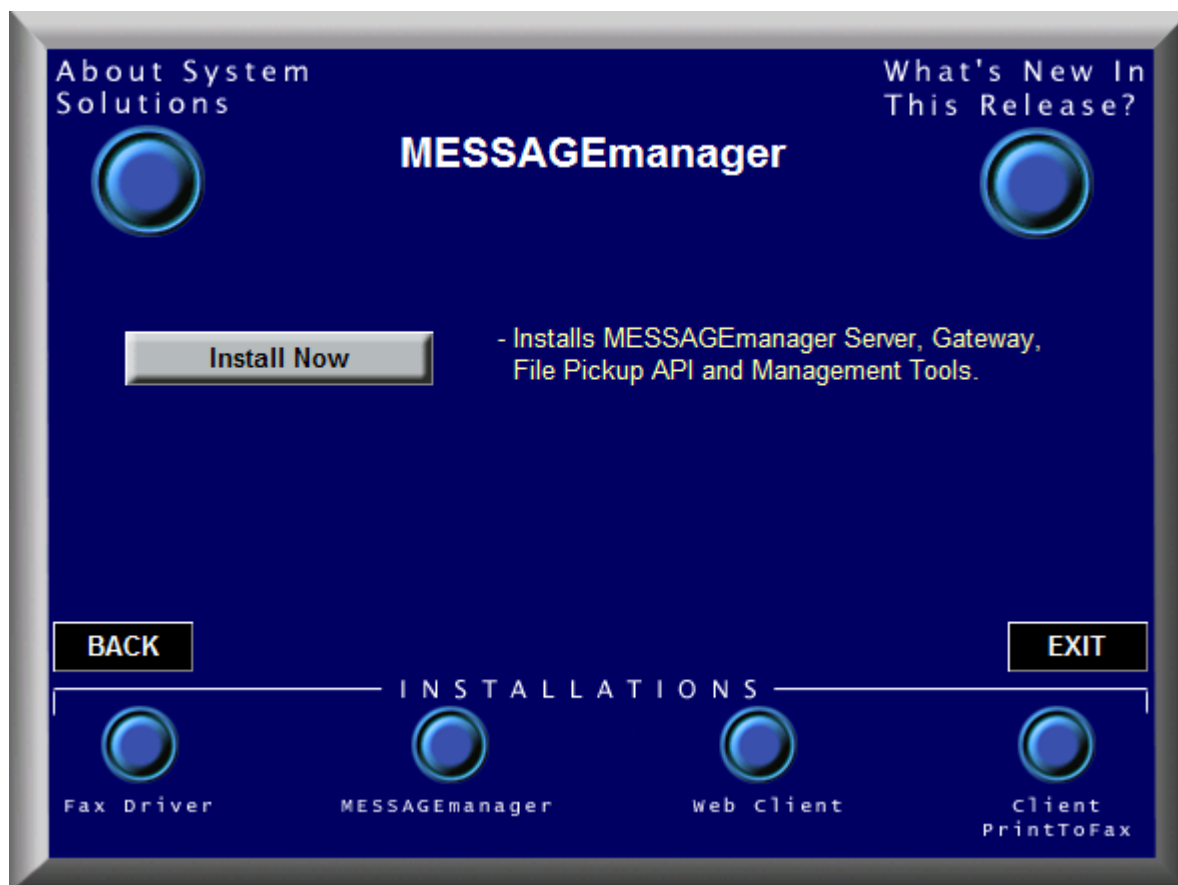


Quit ボタンを押して画面を閉じます。

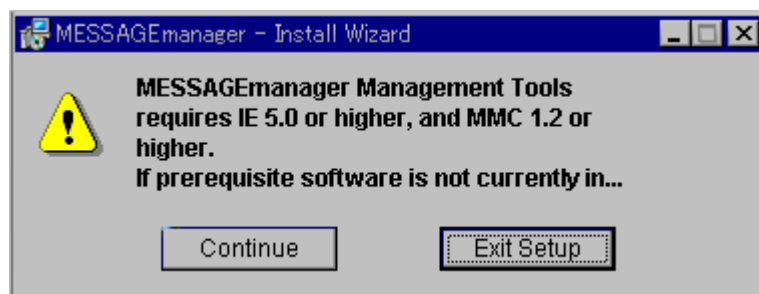
2. MESSAGEmanagerのインストール



[MESSAGEmanager]ボタンを押します。



[Install Now]ボタンを押します。



MESSAGEmanager はインターネットエクスプローラー5.0 以上、MMC(マイクロソフト・マネージメント・コンソール)のバージョン 1.2 以上が必要です。(Windows2000 の場合、標準でインストールされています。)
必要であれば、MESSAGEmanager の CD にある以下のファイルを実行してインストールを行ってください。

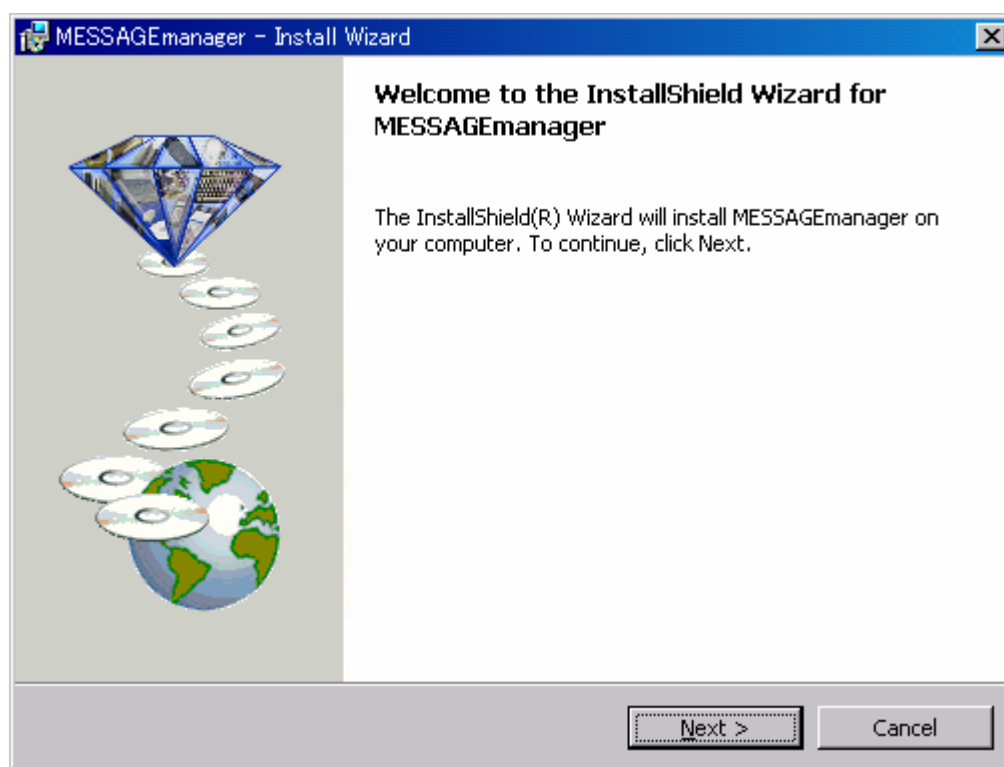
インターネットエクスプローラー6. 0(サービスパック1)

¥Support Files¥Ie_6sp1¥ie6setup.exe

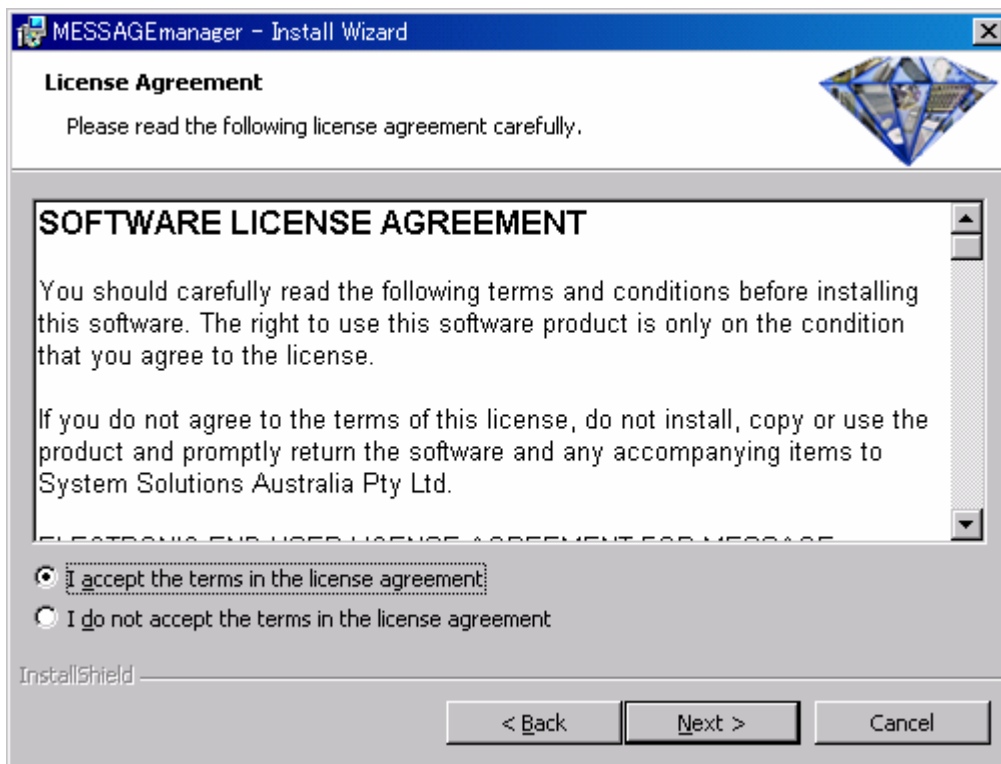
MMC1. 2

¥Support Files¥MMC¥immc12.exe

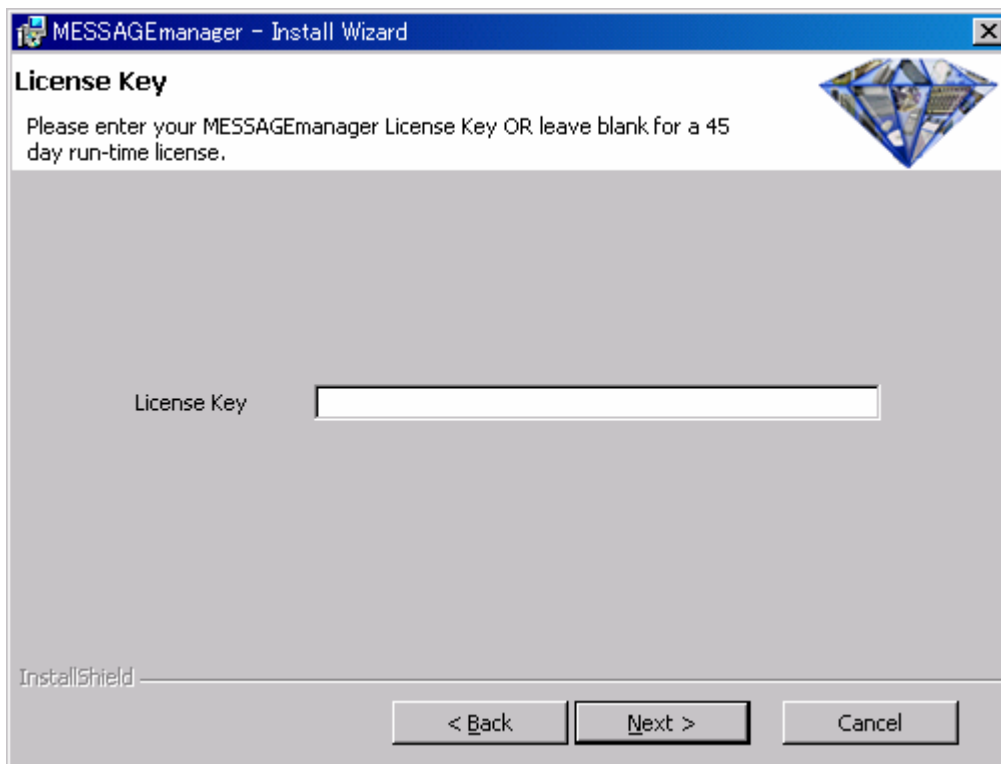
最新版および修正プログラムにつきましては、マイクロソフトから入手して適用して下さい。



[Next >]ボタンを押します。

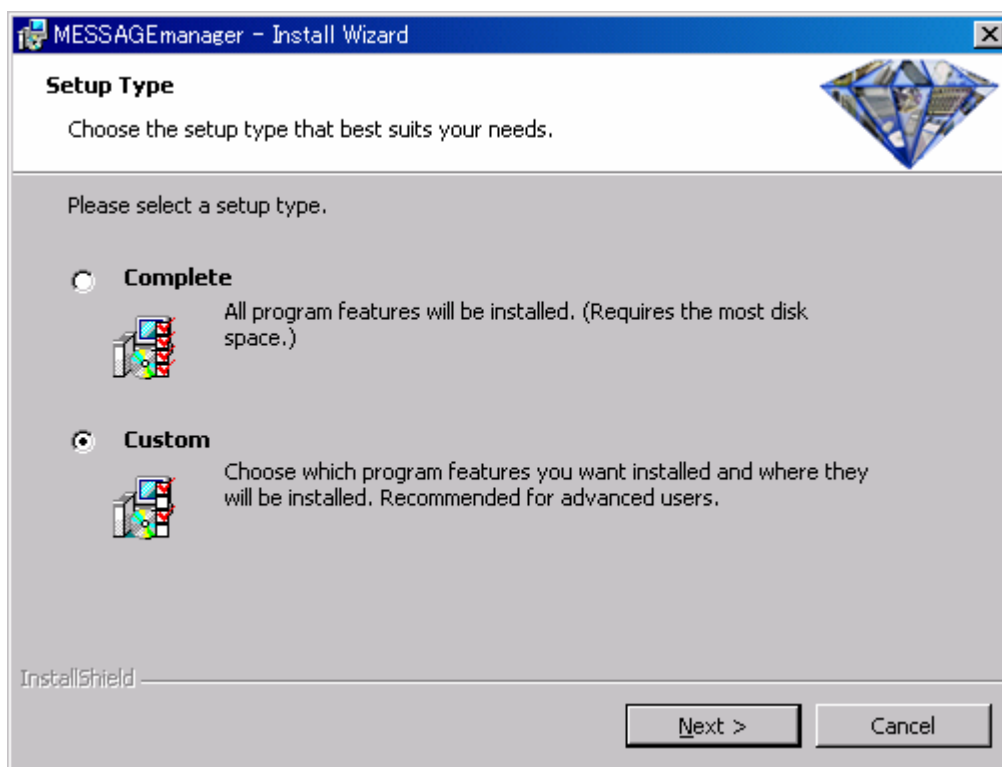


I accept the terms in the license agreement に印を付けます。
[Yes]ボタンを押します。



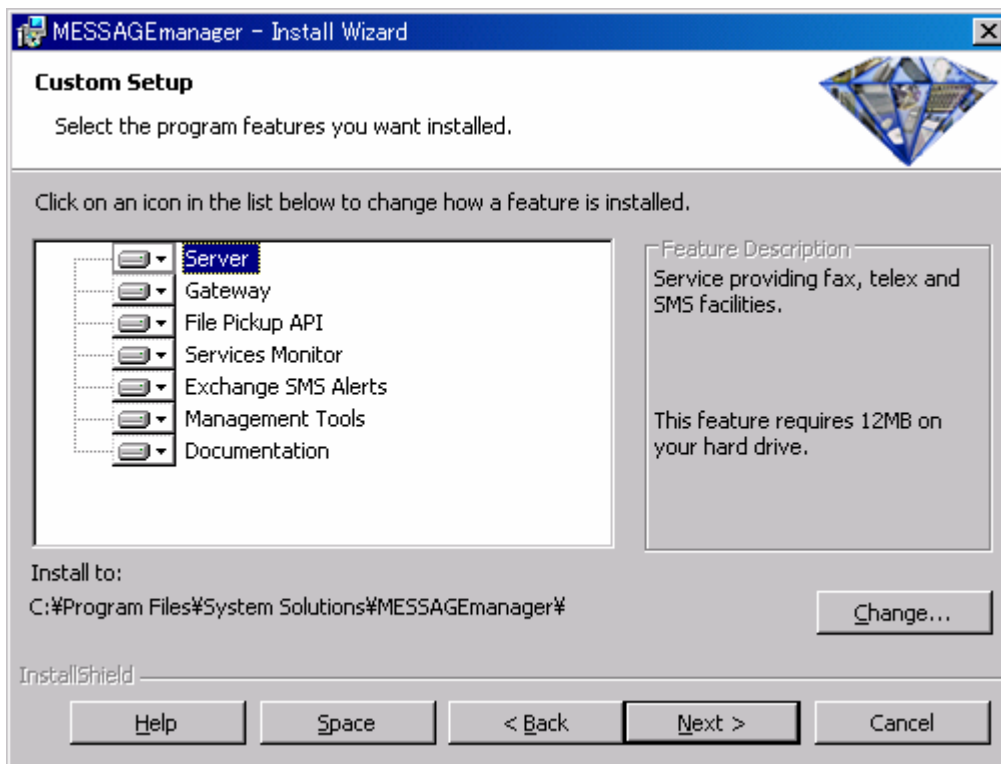
入力欄は空欄のままで結構です。(インストールから45日間使用できます。)
MESSAGEmanager のライセンスキーを入手されている場合には、入力欄へ入力して下さい。

[Next >]ボタンを押します。



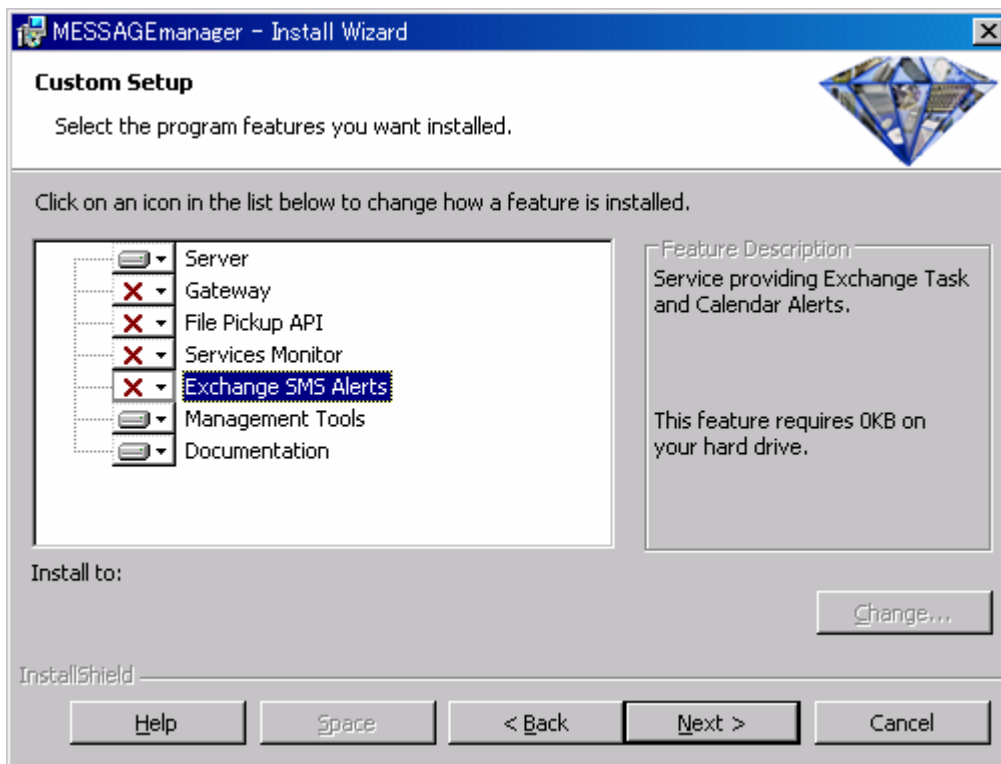
Custom を選択し [Next >] ボタンを押します。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP



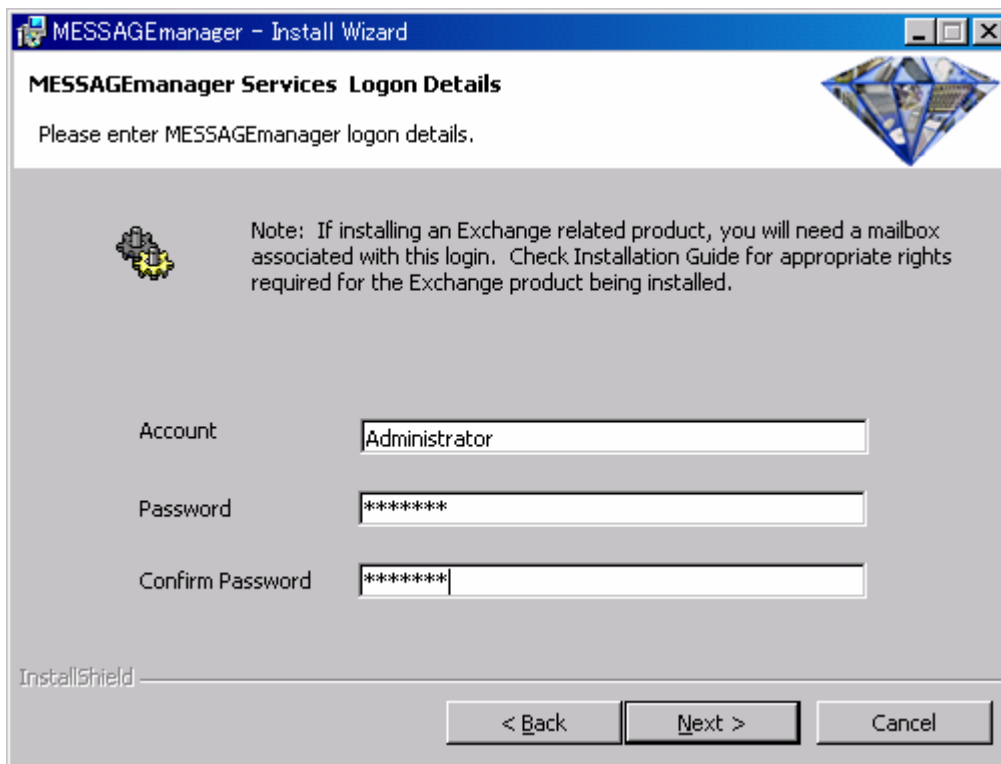
Change ボタンを押すと、インストール先のフォルダーを変更することができます。

[Gateway],[File Pickup API],[Services Monitor],[Exchange SMS Alerts]の左側にあるディスクのアイコンをクリックして、「× This feature will not be available.」を選択します。



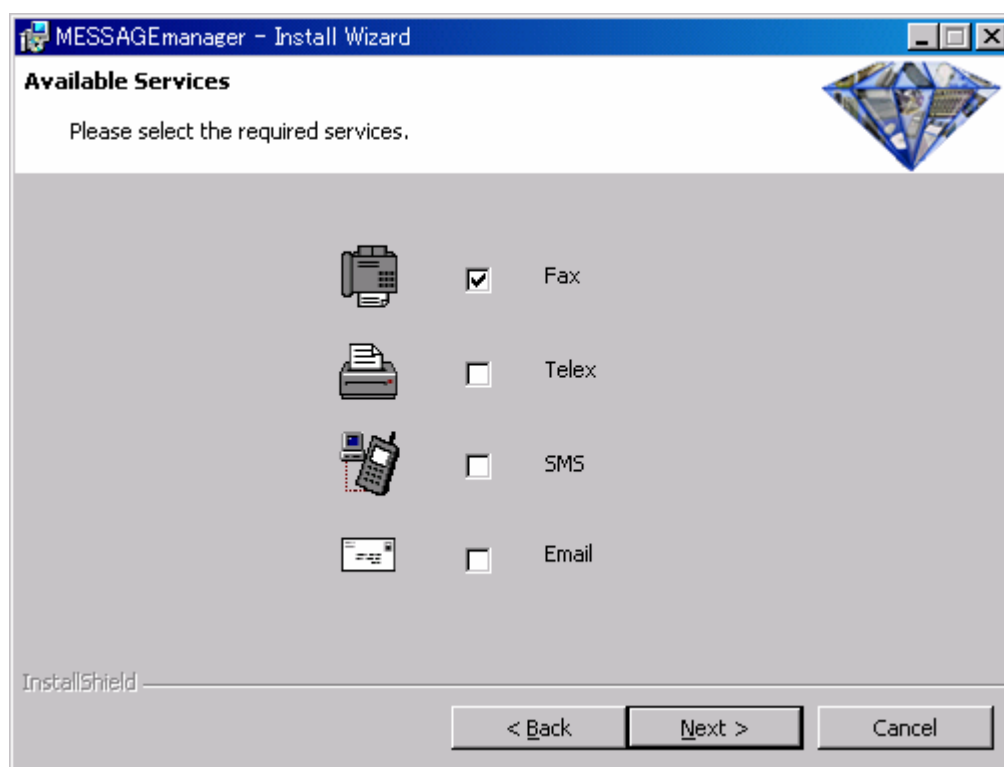
[Next >]ボタンを押します。

インストール先フォルダーを変更したい場合は、「Change」ボタンを押してインストール先を指定してください。

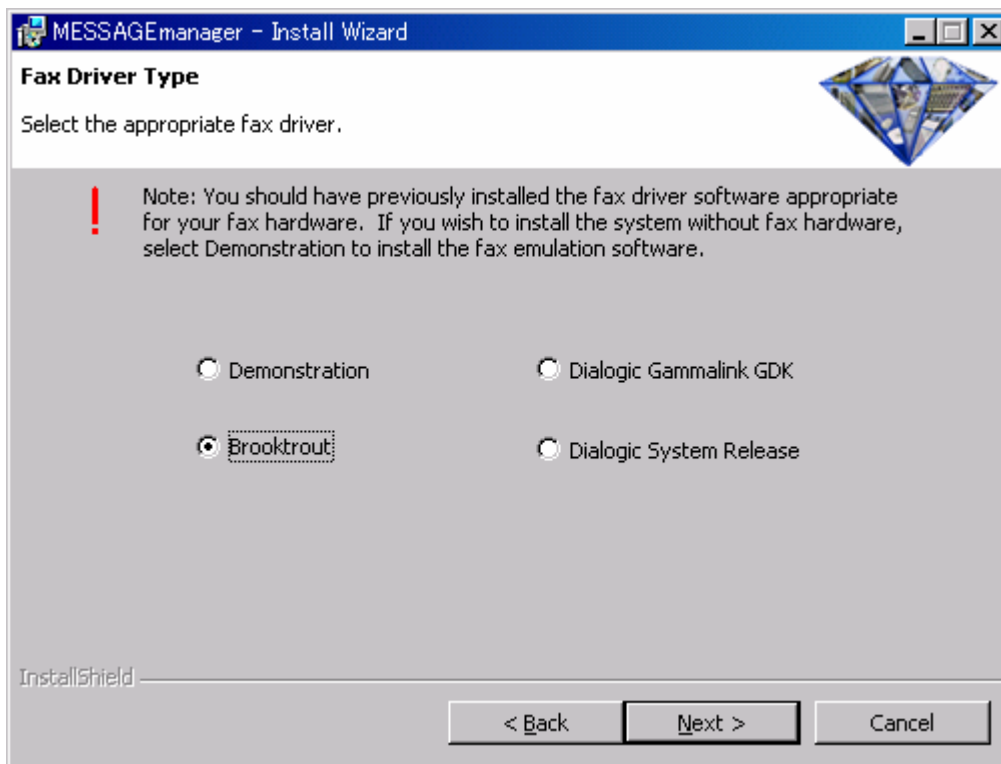


The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "MESSAGEmanager - Install Wizard". The main heading is "MESSAGEmanager Services Logon Details". Below this, it says "Please enter MESSAGEmanager logon details." There is a small gear icon on the left and a note on the right: "Note: If installing an Exchange related product, you will need a mailbox associated with this login. Check Installation Guide for appropriate rights required for the Exchange product being installed." Below the note are three input fields: "Account" with the text "Administrator", "Password" with "*****", and "Confirm Password" with "*****". At the bottom left is the "InstallShield" logo. At the bottom right are three buttons: "< Back", "Next >", and "Cancel".

Account には Administrator 権限を持ったユーザー名を入力します。
特に問題なければ Administrator を入力して下さい。
Account のパスワードを Password 欄と、Confirm Password 欄へ入力して下さい。
[Next >]ボタンを押します。



[FAX]のチェックボックスに印を付けます。
[Next >]ボタンを押します。

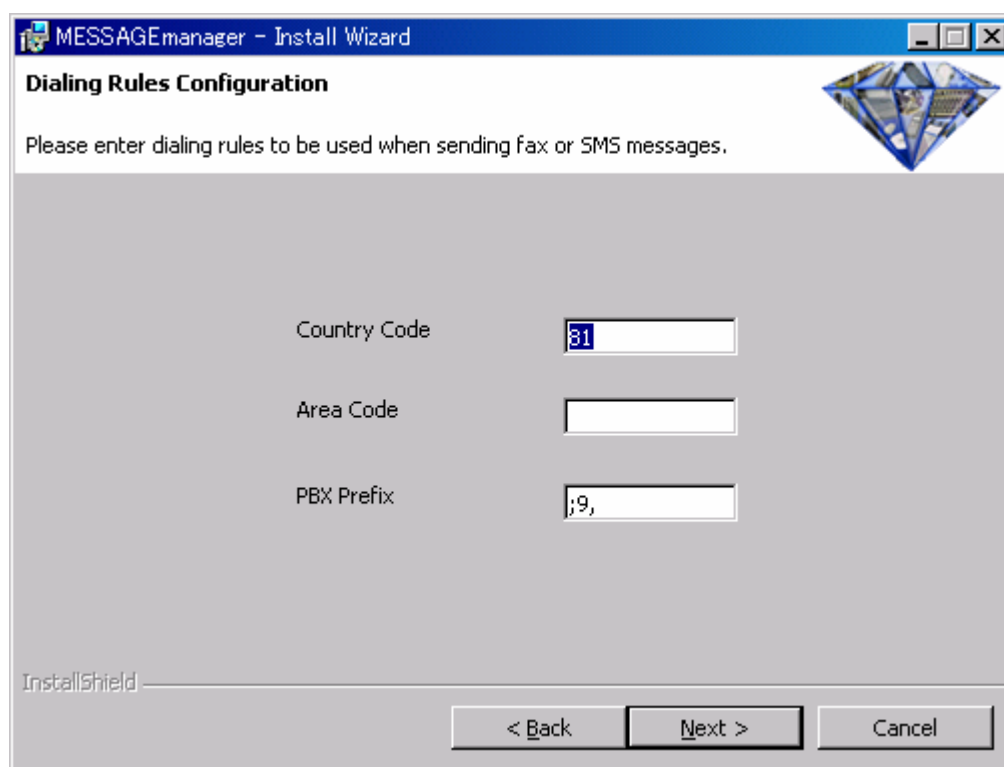


使用する FAX カードの種類を指定します。

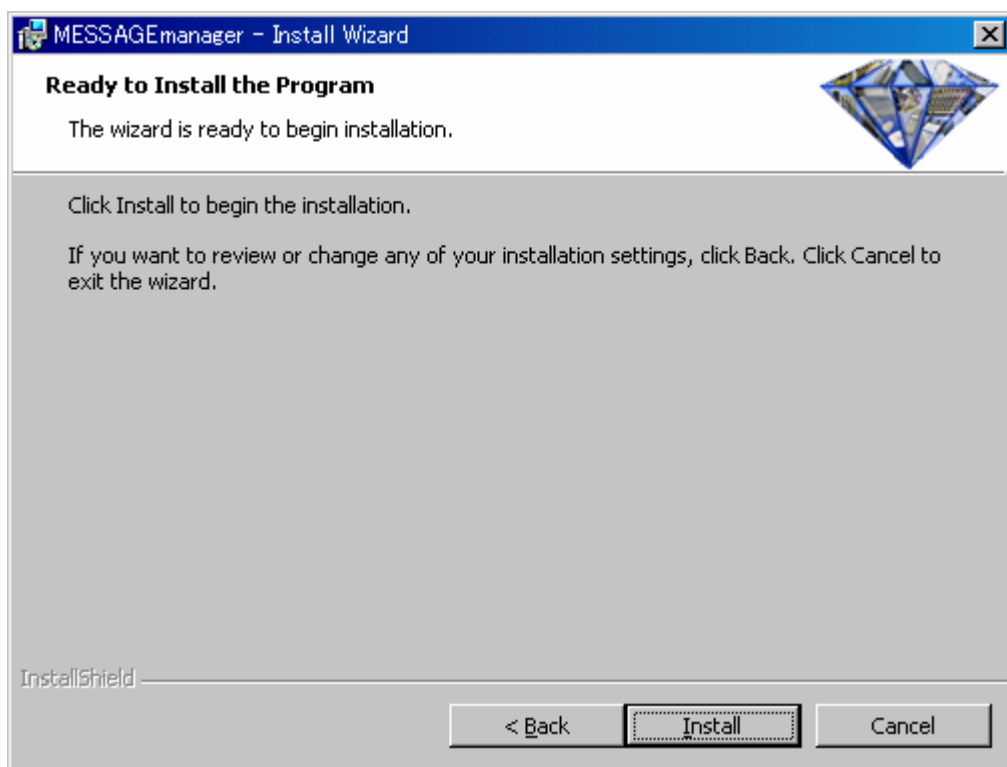
Brooktrout を使用する場合には[Brooktrout]に印を付けます。

Intel/Dialogic GammaLink を使用する場合には[Dialogic Gammalink GDK]に印を付けます。

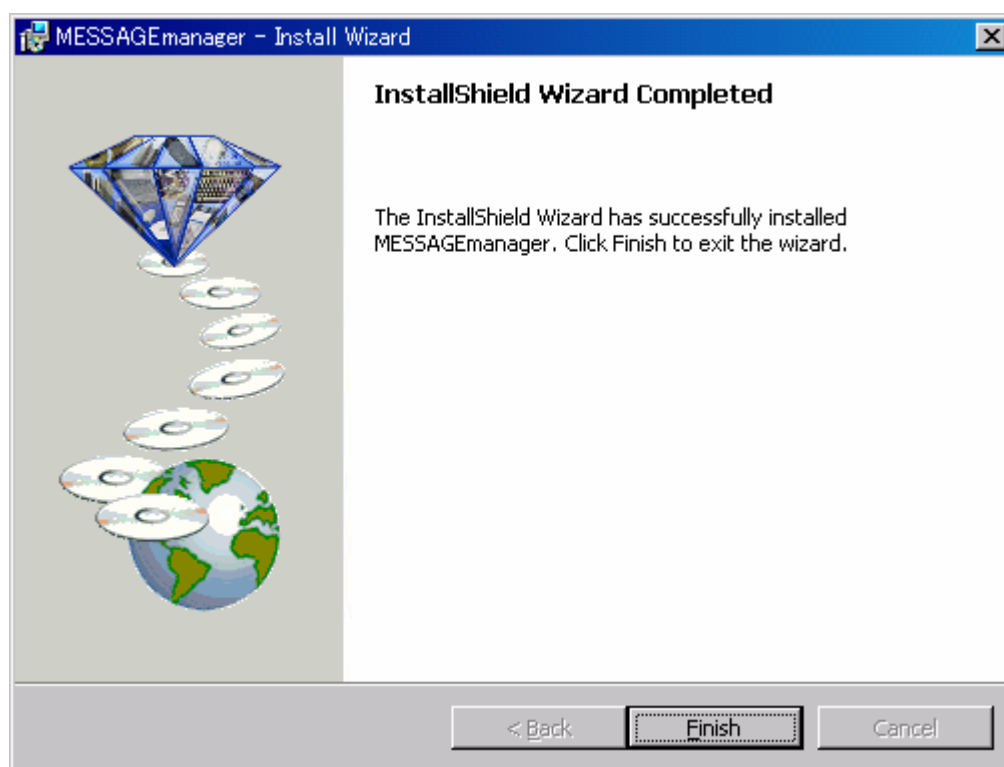
[Next >]ボタンを押します。



[Next >]ボタンを押します。



[Install]ボタンを押します。



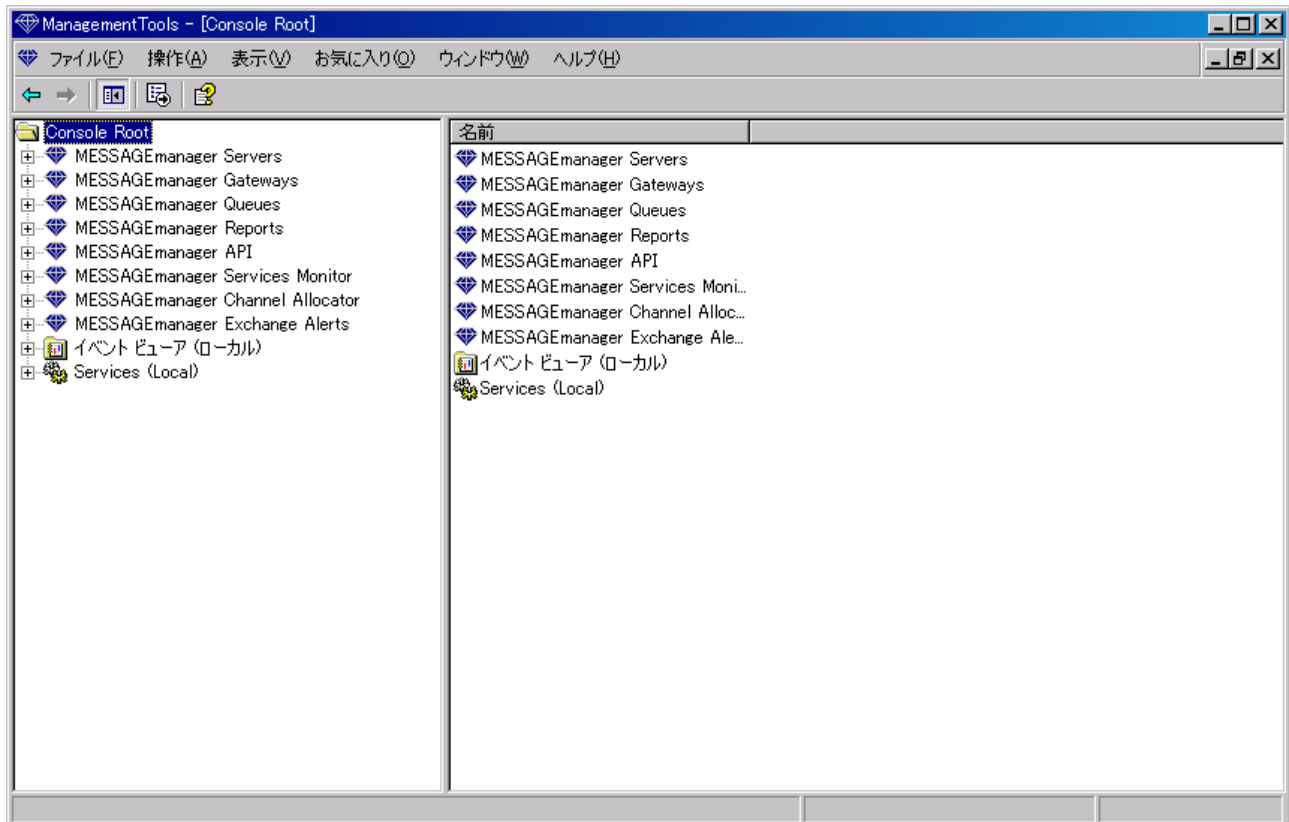
[Finish]ボタンを押します。



[EXIT]ボタンを押します。

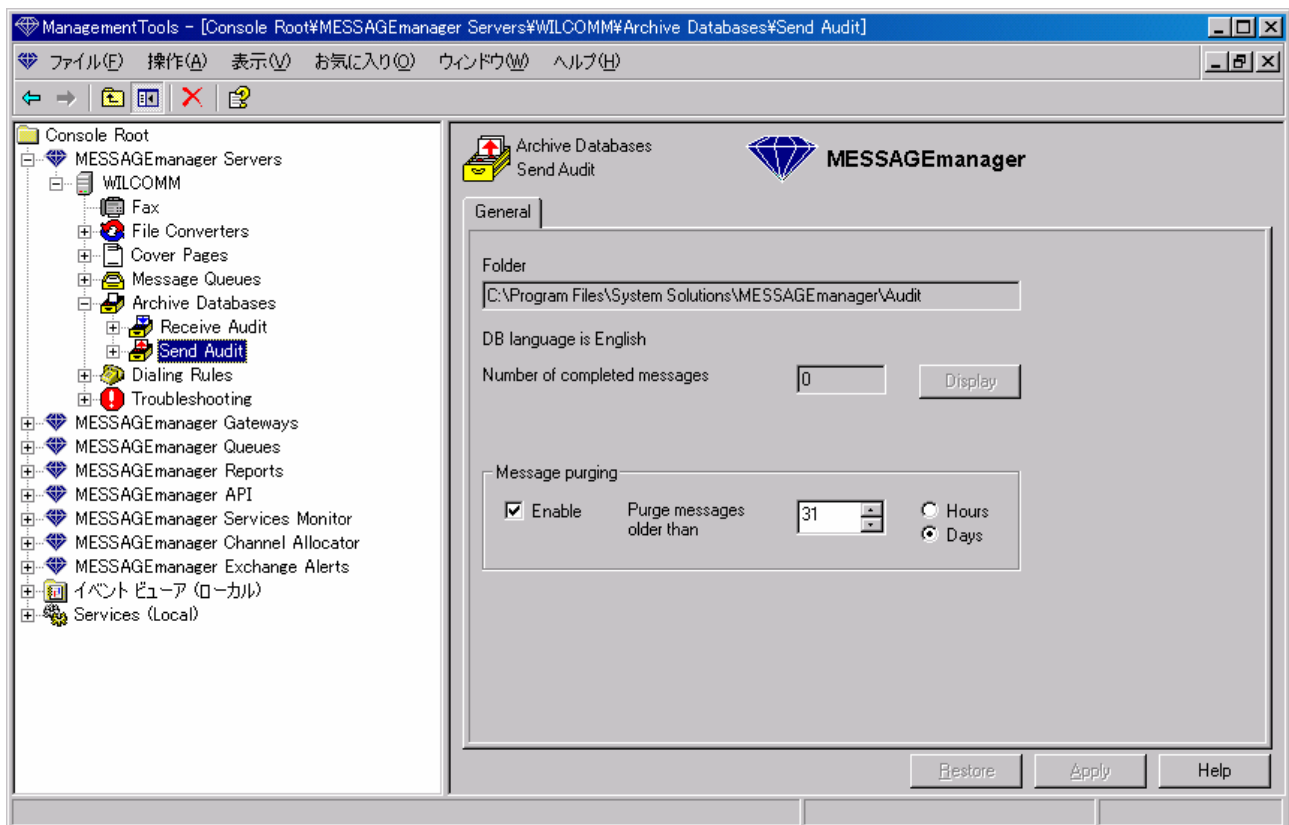
3. MESSAGEmanager のセットアップ

デスクトップにある MESSAGEmanager のアイコンをダブルクリックします。



[MESSAGEmanagerServers]-[サーバー名]-[Archive Databases]-[Send Audit]をクリックします。

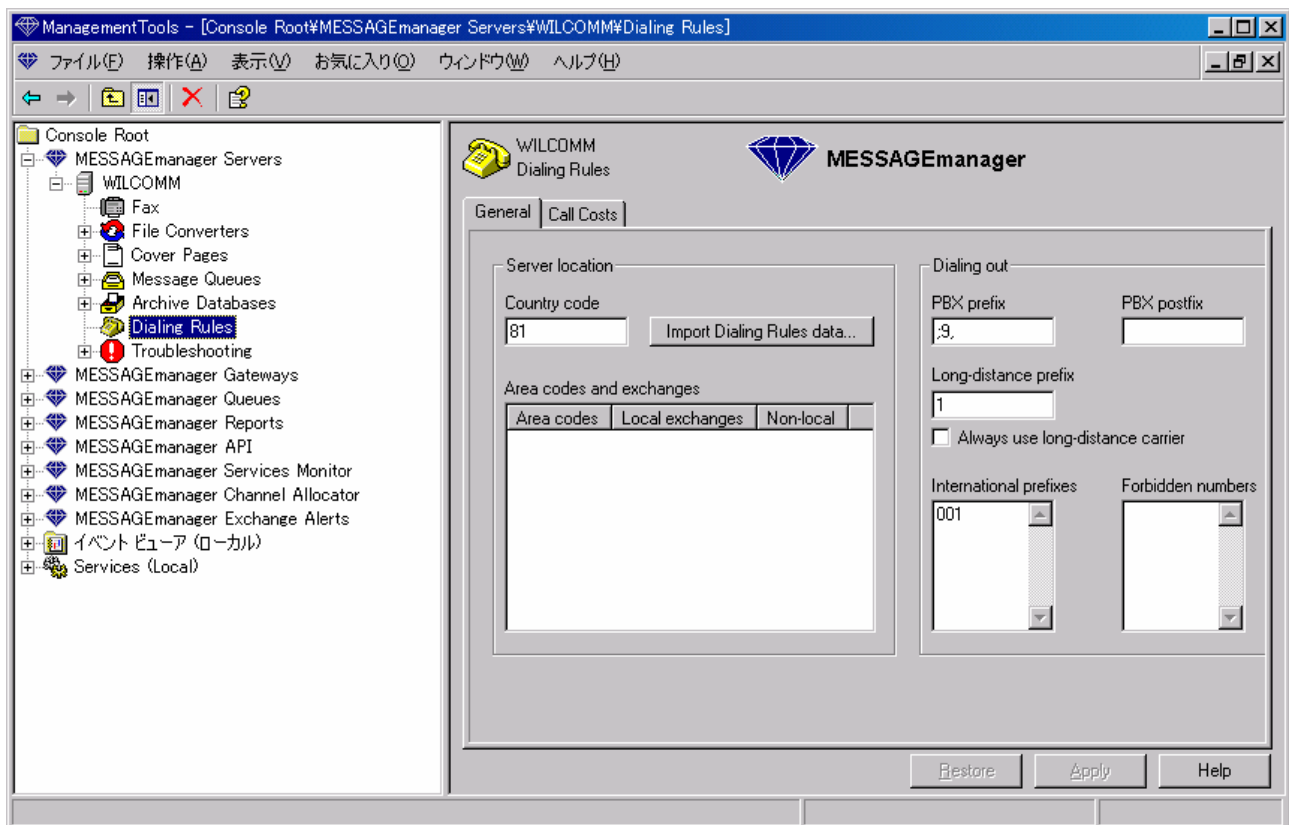
MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP



MESSAGEmanager では、送信済みのFAXイメージデータを保管しています。
そのイメージデータの保管日数をここで指定します。(デフォルトは31日となっています。)
Message purging に設定されている日数を適切な日数に変更して下さい。(推奨は3～7日程度)
日数を多くすると、ディスク容量を圧迫することになりますので、注意が必要です。

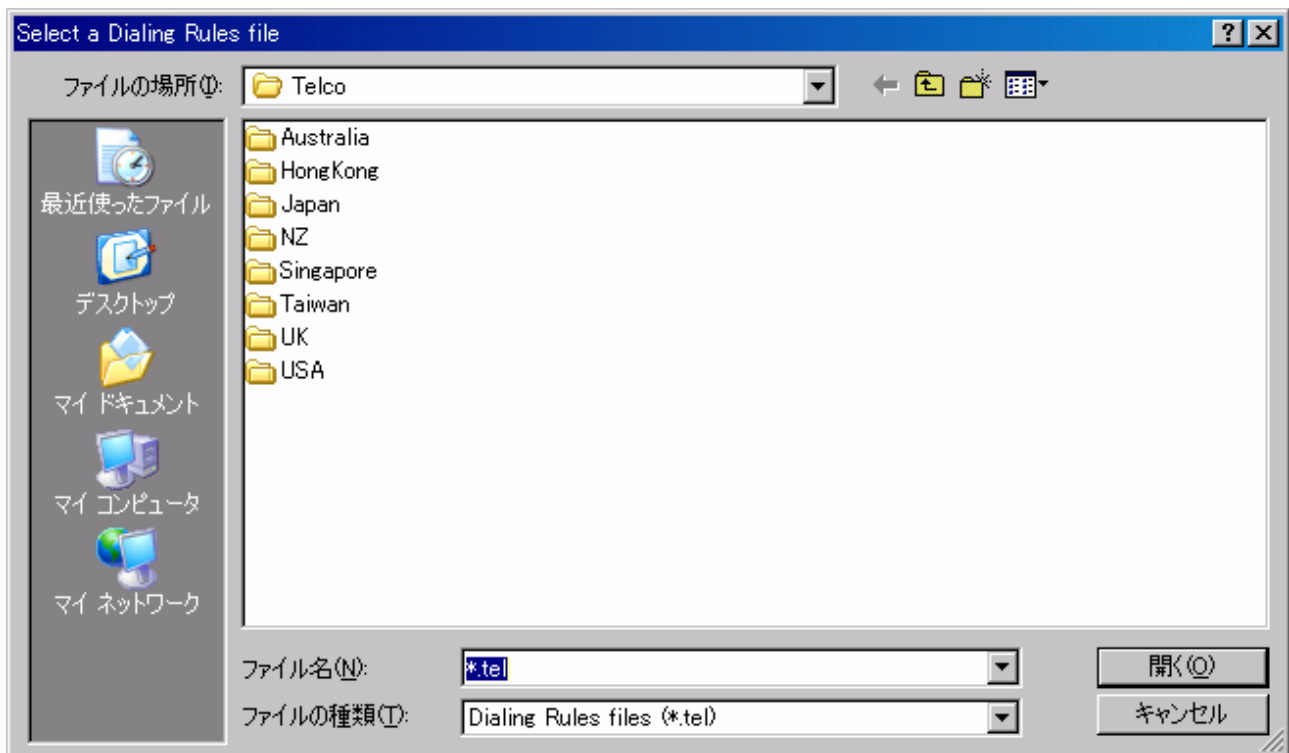
[MESSAGEmanagerServers]-[サーバー名]-[Dialing Rules]をクリックします。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP

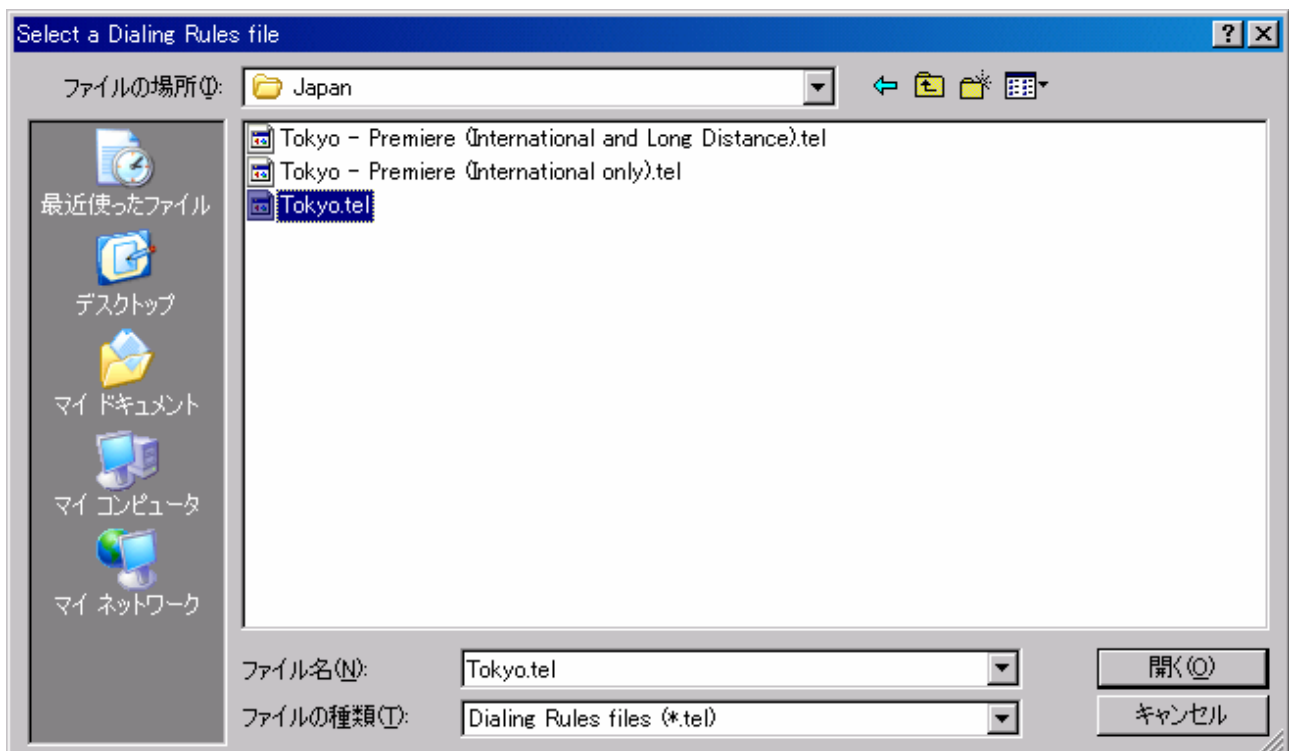


[Import Dialing Rules Data...]ボタンをクリックします。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP

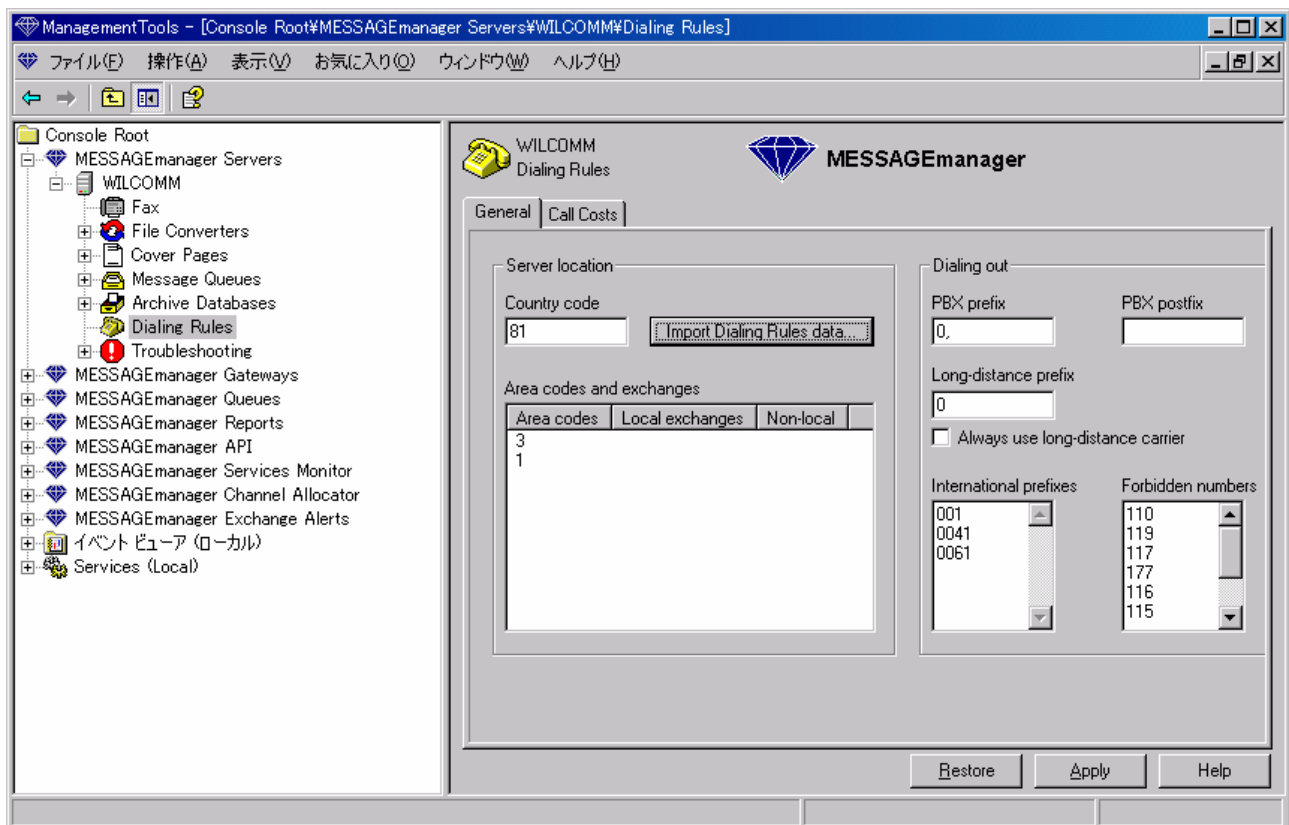


Japan フォルダをクリックします。



Tokyo.tel を選択し、[開く]ボタンを押します。

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP



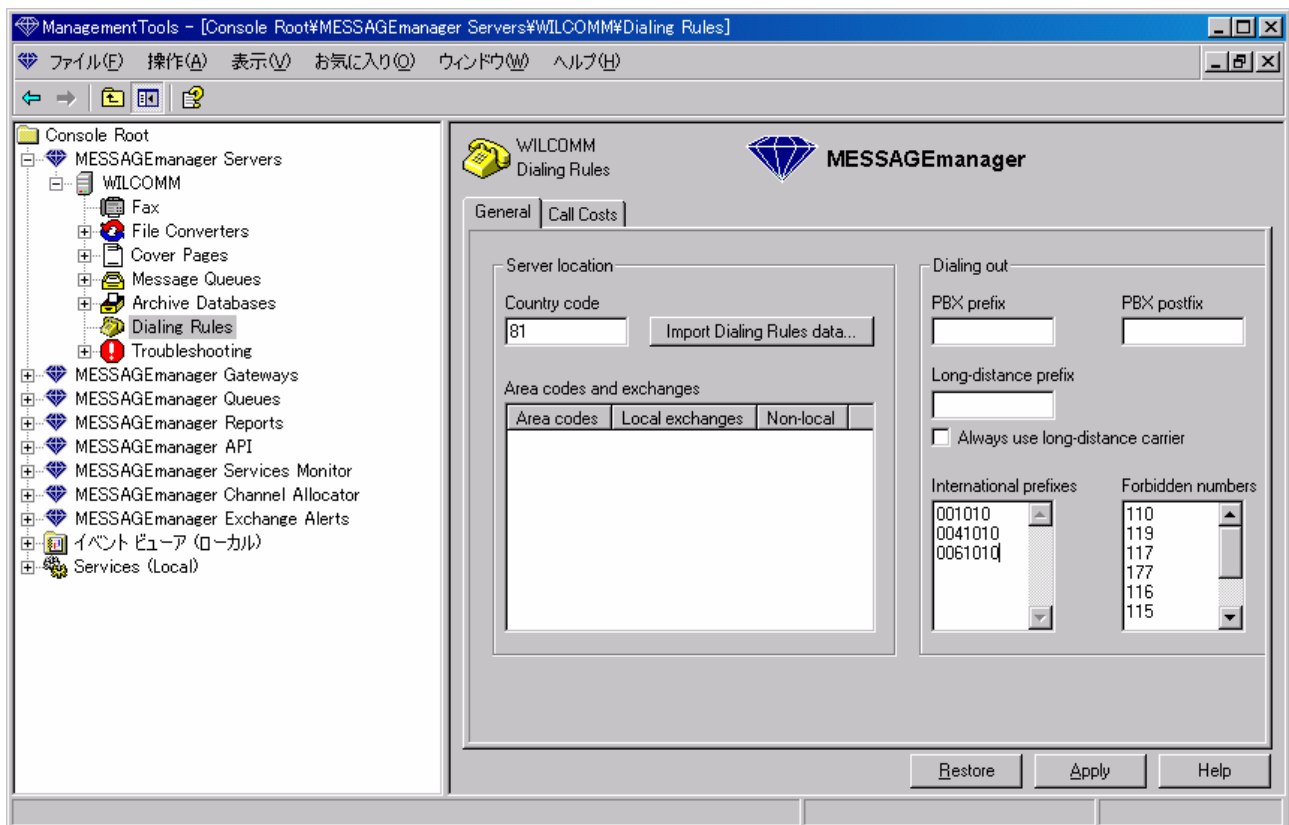
[PBX prefix],[Long-distance prefix] の値を使用する場合は、環境に応じて適宜設定してください。電話回線が`直通回線`の場合は、削除してください。

使用場所が東京以外の場合、Area codes に指定されている 3 と 1 を削除します。

国際電話を使用する場合[International prefix]の値を修正します。

例. 001 => 001010

MESSAGEmanager Ver.6.3 導入手順書 For Windows2000/XP



[Apply]ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。



[はい(Y)]をクリックして終了します。



このような画面が表示されたら、[はい(Y)]をクリックして終了します。